

事業所名

放デイ まある

支援プログラム

作成日

2025年

1月

15日

法人（事業所）理念	社会福祉法人愛敬園の理念の中の「私たちは和をまあるく創り、個性と協働の両輪を大切にします。」の様に「まあるく、みんながつながっていけるように、つながりを大切にしていきたいという想いから命名しました。子どもたち一人ひとりの持つ力（生きる力）を最大限発揮できるようなサポートに努めながら、子どもたちが成功体験を積み重ねることで自尊心・自己肯定感を高め、時には失敗も経験し、そこから学ぶという「生きる力」を信じ、子どもたちの理解者としてともに歩んでいきます。							
支援方針	まあるでの活動や遊びを通して、生活能力や運動能力、社会性およびコミュニケーション能力の向上を図っていきます。特に粗大・微細運動面の発達を促し、身辺自立や言語コミュニケーション能力向上を重点的にサポートしていきます。また、地域資源の活用による経験の拡大を図るとともに、保護者や学校、児童会館、他事業所等との連携を細やかにを行い、学習面や生活面、対人関係の調整など、包括的な支援を行っていきます。							
営業時間	9時	30分	18時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
プログラム	支援内容（5領域）							
個別活動	一人ひとりの学習状況に合わせた個別課題を作成し、楽しく学習に取り組める時間を設け、分からない点は職員にすぐに質問できる環境を整えています。【認知・行動】さらに、学習面だけでなく、微細運動や粗大運動の力を育む課題に職員と一緒に取り組むほか、コミュニケーションや社会性を養うためのプリント学習やロールプレイングも実施しています。【人間関係・社会性】【言語・コミュニケーション】【運動・感覚】							
自由遊び	20～30分の間、鬼ごっこやおもちゃ遊び、お絵描きなど、子ども一人ひとりがやりたい遊びを楽しむ時間を設けています。職員は、お友達同士の話し合いを見守ったり、一緒に遊びに参加したりすることで、子どものコミュニケーション能力や社会性を育むサポートを行っています。【言語・コミュニケーション】【人間関係・社会性】【運動・感覚】							
おやつ	管理栄養士が子どもの状態に合わせた手作りおやつを提供しています。また、おやつ前の手洗いや食器の準備、食事のマナーの習得、お友達と楽しく食事をするなど、基本的な生活習慣の獲得を目的に、職員が必要に応じて言葉かけ等のサポートを行っています。【健康・生活】【人間関係・社会性】							
集団活動	順番やルールの理解を深める事や、集団で遊ぶ楽しさを知り、積極的に仲間づくりが出来るように、皆で同じ活動をする時間を設けています。体を動かす遊びや巧技台を使ったサーキット、はさみやのり等を使う制作等の活動を行っています。また、季節に応じた遊びや行事を企画し、子どもたちが豊かな体験を得られるよう工夫しています。【言語・コミュニケーション】【人間関係・社会性】【運動・感覚】【認知・行動】							
身支度	衣服の着脱や持ち物の管理、時間を意識した行動が出来るようになる為に、職員から全体へ向けた言葉かけや、個別対応を行っています。【健康・生活】							
家族支援	定期的な面談に加え、日々の状況に応じて面談の場を設けています。ご利用時の様子は、専用アプリにて写真と文章で確認することが出来、日々の成長や、必要なサポートについてもお伝えしています。保護者向けの勉強会も年2～3回開催しています。	移行支援	地域のこどもと共に成長できるよう、保育園や幼稚園、小学校や放課後児童クラブ等の並行利用や移行に向けて、情報提供や支援方針を決める会議の開催、送迎時等で情報共有を行っています。					
地域支援・地域連携	他事業所や相談支援事業所等の関係機関との情報交換を行い、連携した支援を行っています。近隣の公園、スーパー、公共施設といった地域の社会資源を活用した活動の企画を行っています。また地域住民をボランティアとして受け入れる事や、保育・福祉系の学生アルバイトを雇用して、地域を巻き込んだ支援体制の構築に努めています。	職員の質の向上	外部研修への派遣や、内部研修、日々の支援を通して専門性を高めています。また、保育・福祉系の学校から実習生を多く受け入れ、後進育成にも努めています。					
主な行事等	季節に合わせた行事開催（お正月、ハロウィン、クリスマス等） 長期休業中のバス遠足（さとらんど、円山動物園等）							